

授業科目  看護技術の統合	区分・教育内容		
	統合分野 看護の統合と実践		
授業担当者	開講時期	単位	時間数
加賀谷園子	中期	1 単位	30 時間
<b>授業の目的</b> 複数事例に対して看護技術を運用し、評価する方法の基礎を学ぶ。			
<b>授業の目標</b> 1. 複数事例の健康上の問題を査定し、看護計画が立案できる。 2. 複数事例の多重課題に対し、援助の優先順位を根拠に基づいて判断し、実施、評価できる。 3. 時間管理、看護チームにおける連絡・報告・相談の重要性がわかる。			
<b>授業概要</b> 健康レベルの異なる複数事例の看護計画を立案し共有することで、アセスメント力の向上につなげたい。臨床現場を想定した多重課題のシナリオ作成とロールプレイングを通し、優先順位の判断や時間管理、看護チームにおける連絡・報告・相談の重要性について学んでほしい。			
<b>授業計画(進め方)</b>			
1 回目	授業計画ガイダンス、事例提示	講義	
2～4 回目	2 事例のアセスメント・看護計画立案	個人ワーク	
5 回目	看護計画発表会	グループ学習	
6 回目	講義「多重課題への対処」	講義	
7～9 回目	シナリオ作成、ロールプレイング準備	プロジェクト学習(グループ学習)	
10 回目	講義「記録(実践結果、評価)の仕方」	講義	
	ロールプレイング準備	プロジェクト学習(グループ学習)	
11・12 回目	ロールプレイング発表会	プロジェクト学習(グループ学習)	
	記録(実践結果、評価)	個人ワーク	
13・14 回目	記録指導を受け修正	個人ワーク	
15 回目	振り返りレポート、授業のまとめ	講義、個人ワーク	
<b>テキスト</b> 新体系看護学全書 看護の統合と実践① 看護実践マネジメント 医療安全 メヂカルフレンド社			
<b>参考書・指定図書</b> 課題に準じる。			
<b>評価の方法</b> ①看護計画：35 点 ②シナリオ、ロールプレイング：42 点 ③振り返りレポート、全体：23 点 教員による評価、グループによる評価、自己評価 合計 100 点で評価する。			